

令和2年度 山形県行政支出点検・行政改革推進委員会 第2回会議 意見概要

◇ 日 時 令和2年9月7日（月） 15：15～16：45

◇ 会 場 県庁16階 1602会議室

◇ 出席委員

委員長 砂田洋志

委 員 石原敏之、尾形律子、小口裕之、小関健太郎、中鉢美佳、
樋口恵佳、山口良子

〈五十音順、敬称略〉

◆委員の主な意見等

議事（1）「新たな行財政改革推進プラン」について

（石原敏之委員）

ウィズ・コロナの対応も踏まえ、山形県が率先してデジタル化を進めることによって、民間も追随することができ、効率化も図れるため、積極的に進めていただきたい

（尾形律子委員）

テレワークを進めることで、残業を減らすなどの様々な効果が現れるため、推進していただきたい。

（樋口恵佳委員）

SDGsの推進に貢献するという観点で、県独自の高めめの目標を設定してはどうか。

ま と め

（砂田洋志委員長）

委員からの意見を踏まえた上で、今後の行革プランの策定に役立てていただきたい。

議事（2）「事務事業評価（事業レベルのPDCA）」について

○移住定住・人材確保戦略的展開事業費について

（小関健太郎委員）

空き家がない地域での住宅確保に取り組む企業への支援や、移住後の年数に応じた段階的な支援メニューが必要ではないか。

（中鉢美佳委員）

インフラ整備や県土強靱化を所管している部局とも連携しながら、本県の安全・安心についても移住を考えている方へ届けていただきたい。

(山口良子委員)

学生を活用したリノベーションハウスをモデル的に示して魅力を発信してはどうか。

○やまがた防災力向上加速化事業費について

(山口良子委員)

情報発信の際、地名の読みを「ひらがな」、若しくは「ローマ字」で記載いただくなど、皆がわかるように発信していただきたい。

○山形の資源を活かした「健康長寿日本一」推進事業費について

(砂田洋志委員長)

手引書をPDFで公開し、県民全員で共有できるようにしてはどうか。

(小口裕之委員)

コロナ禍における手引書の活用を検討していただきたい。

ま と め

(砂田洋志委員長)

各事業について、本日の意見を参考にしながら、進めていただきたい。